

令和7年度石川県立美術館運営委員会 資料

I 令和6年度の美術館の運営状況

(1) 企画展示

当館企画 4企画 延べ開催日数135日  
 「脇田和と佐藤忠良」 4月24日～5月26日 (33日間)  
 「能登が育んだ作家たち」 6月1日～6月23日 (23日間)  
 「まるごと奈良博—奈良国立博物館至高の仏教美術コレクション—」  
 7月6日～7月28日 (23日間)  
 7月31日～8月25日 (26日間)  
 ※ 来場者数5万6千人 過去(2000年以降)2番目 (計49日間)  
 「食を彩る工芸」 11月9日～12月8日 (30日間)

貸館企画 18企画 延べ開催日数142日

(2) コレクション展示

前田育徳会尊経閣文庫分館 10テーマ 309日間  
 コレクション展示室 24テーマ 309日間  
 特別展示「加賀藩前田家の名刀—天下五剣の名宝「大典太光世」が石川に—」  
 3月26日～5月26日 (57日間)  
 特別展示「石川風土記—故郷の美—」  
 10月5日～11月4日 (31日間)  
 特別展示「彩塑人形・紺谷カ—躍動する生命」  
 2月8日～3月20日 (41日間)

<参考> 入場者数の推移

(単位:人)

区分	R元	R2	R3	R4	R5	R6	増減(R6-R5)	参考(R6-R元)
企画展	11,901	16,966	17,317	12,060	57,198	65,723	8,525	53,822
コレクション展	51,444	33,757	28,752	43,656	71,886	99,239	27,353	47,795
貸館展	55,286	23,911	42,288	53,636	77,814	41,588	△36,226	△13,698
合計	118,631	74,634	88,357	109,352	206,898	206,550	△348	87,919

(3) 普及事業

- ① 講演会 企画展・特別陳列にあわせ研究者・作家を招いて開催 6回 701名
- ② 土曜講座 学芸員がそれぞれの研究テーマで開催 18回 335名
- ③ ギャラリートーク 企画展の解説を会期中の土曜日および日曜日に実施 15回 711名
- ④ イベント ワークショップ・0才からの鑑賞会講座など 23回 1,214名  
外部団体主催によるイベント 8回 698名
- ⑤ キッズ☆プログラム 小学生の親子を対象とした鑑賞・体験講座 1回
- ⑥ 学校出前講座 所蔵作品による学校での鑑賞授業 5校 554名
- ⑦ 教職員プログラム 県内小中高、特別支援学校の教職員を  
対象とした鑑賞及び美術活用講座 1回 13名  
→併せて、8月第2週月～金を教職員ウィークとして  
コレクション展に無料招待

- ⑧ 音声ガイド 日・英・中・韓の四カ国語で433解説 無料貸出 379台  
各自のスマートフォン 7,074回
- ⑨ 友の会ツアー 信州の美術館をめぐる 10月19～20日 20名
- ⑩ インターネット広報 公式ウェブサイトおよびSNS(X,Facebook)活用  
404,948アクセス (前年度比 + 11%)
- ⑪ 美術館だより発行 展覧会など美術館情報を掲載し毎月1日発行
- ⑫ 美術館友の会運営 展覧会鑑賞の便宜を図る 年会費2,000円 会員数733名

(4) VRシアター

全国初となる8Kの高精細画像やVR(仮想現実)など最先端の映像技術を活用したコンテンツを上映。令和5年7月29日開始、令和7年3月までに約15,000名が視聴  
 A 「美を紡ぐ、そして文化を育む-加賀前田家から現在へ、そして未来へ-」  
 B 「色絵雉香炉-悠久の時を超えて-」  
 C 「前田家が伝えた万葉集-心揺さぶるいにしへの想い-」  
 D 「国宝 名物大典太-前田家に伝わる宝刀-」  
 A・B・C・Dを1日5回上映

(5) デジタルミュージアム

「美術とあそぶ」 4Kの大型パネルの前で、美術作品を動かしたり、銅鑼を鳴らす  
ことが出来るコンテンツ  
 「美術をまなぶ」 収蔵作品について、4K映像で解説を聞きながら鑑賞するとともに、  
人間国宝のインタビュー等を視聴できるコンテンツ

(6) 美術品収集状況

購入 なし  
 寄附 6件9点  
 令和6年度末総点数 4,068点

(7) 石川県文化財修復工房

- ① 文化財の修復実績
  - ・指定文化財及び美術館博物館・公共団体・寺社等所蔵作品
  - 表具部門 137件 (191点) [前年度107件 (175点)]
  - 漆芸部門 3件 (3点) [前年度 1件 (1点)]
  - ・石川県立美術館所蔵作品 14件 (35点) [前年度 3件 (13点)]
- ② 修復工房見学者 29,261人 (前年度 28,252人)
- ③ レトロ建築見学会 32回 (94名)
- ④ 修復工房普及事業  
寒糊吹き 1催事 参加総数38人 (前年度 1催事 参加総数 36人)